



令和7年度

常陸大宮市原子力災害広域避難訓練 実施結果(概要)

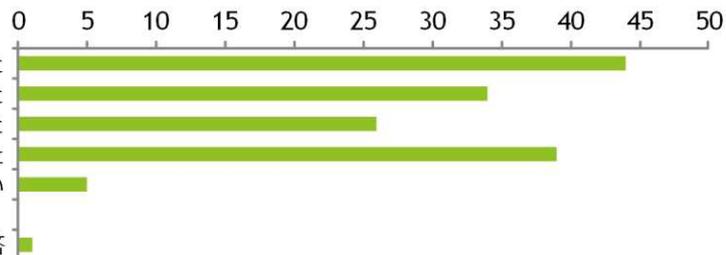
日 時 令和7年11月30日(日) 午前7:30～12:20頃

訓練参加地区 村石地区、大場地区 (下村田区、上村田区、石沢区、小場区、小野区、三美区)

訓練の概要 日本原電(株)東海第二発電所での事故を想定し、発災から屋内退避、一時移転といった原子力防災における一連の流れについて、昨年度に続き2回目となる原子力防災の実動訓練を実施し、常陸大宮市原子力災害広域避難計画の検証を行うとともに、対応の習熟を図った。

訓練の成果 (参加者アンケート)

- 1 原子力災害時にとるべき行動を確認できた
 - 2 原子力災害に関する知識を習得できた
 - 3 地域コミュニティの重要性が理解できた
 - 4 普段から訓練をしておくことの重要性を感じた
 - 5 成果があったと思わない
 - 6 その他(自由記載)
- 無回答



市災害対策本部訓練



日本原電連絡員による事故説明受



屋内退避広報の決定

事故発生から一時移転に至るまでの緊急事態区分に応じた情報収集、状況判断および意思決定体制や市民に対する情報伝達の手順、内容などを確認した。

屋内退避訓練



【事前説明会】

講師による講義、クイズや実習により、屋内退避について理解を深めた。

【訓練当日】

市からの「屋内退避指示」を防災行政無線などで認知するとともに、速やかに屋内退避を行った。

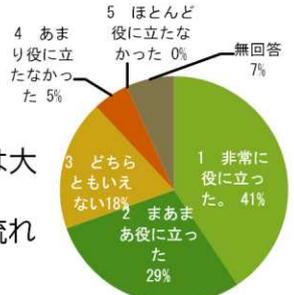


屋内退避実習

○屋内退避実習は役に立ちましたか(参加者アンケート)

◎自由意見

- ・家族全員に理解させるのは大変である。(上村田)
- ・説明など受けていたので流れがつかめた。(小場)



災害情報伝達訓練



市広報車による広報

市防災行政無線による広報

市防災行政無線、市ホームページ、ひたまるアプリ、市公式SNS、広報車、いばらき原子力防災アプリ、県双方向情報伝達システム等を用いて、計3回の住民広報を行った。

● 広域避難訓練（避難対象地区から中継所兼基幹避難所（みなし）へ）

自家用車での避難が困難な方を避難させる想定で、一時集合所（村田小、旧小場小、くりえーとセンター大宮）への参集から受付、安定ヨウ素剤の緊急配布を受け、避難バス等に分乗して避難退域時検査場所（御前山地域センター）での検査を受検した後、中継所兼基幹避難所（緒川地域センター）への到着、受入までの一連の広域避難について訓練した。引き続き、同文化ホールにおいて原子力防災に関する基礎講義（訓練振り返り）を受けた。



避難行動要支援者の避難支援



一時集合所（駐車場）での誘導



陸自による逃げ遅れ者の避難支援



福祉車両（社協等）による避難



中継所兼基幹避難所での講義



中継所兼基幹避難所での受付

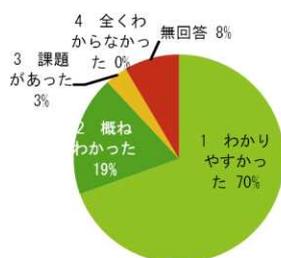


県による避難退域時検査（住民）



県による避難退域時検査（車両）

○一時集合所での誘導はわかりやすかったか(参加者アンケート)



◎自由意見

- ・誘導の仕方。駐車場から体育館まで。（石沢）
- ・担当者の声掛けがよかった。（小場）
- ・親切だった。（小野）

● 成果と課題

○警戒事象における事業者通報から一時移転（避難）までの一連の流れについて、市として昨年度に続き2回目となる実動による訓練を実施したことにより、市原子力災害広域避難計画を網羅的に検証することができました。評価員評価や参加住民アンケートにおいても、良好な事項や改善すべき事項が挙げられており、市原子力災害広域避難計画の実効性の向上につながるものと考えます。

○村石地区、大場地区（下村田区、上村田区、石沢区、小場区、小野区、三美区）の市民の皆様の協力のもと、原子力災害時に市職員として行うべき業務とその手順を網羅的に確認することができました。また、国、茨城県、茨城県警、陸上自衛隊、日本原子力発電(株)、社会福祉協議会など、原子力災害対応に係る関係機関が参加したことにより、原子力災害時における関係機関との連携が強化できたものと考えます。

○参加住民アンケートでは参加住民の多くが、訓練成果として「原子力災害時に取るべき行動を確認できた」及び「原子力災害に関する知識の習得」を挙げる一方で、「実際の原子力災害時に迅速に避難できると思いますか」との質問に対しては、「できる」と回答した方が約53%、逆に「できない」と回答した方が約47%とほぼ拮抗する結果となりました。来年以降も今回の様な実動訓練等を継続することによって、心配や不安を少なくしていく必要があるものと考えます。

常陸大宮市では、引き続き原子力防災の取り組みを進めてまいります。

訓練成果の詳細は常陸大宮市のホームページをご覧ください。



常陸大宮市総務部危機管理課 〒319-2292 常陸大宮市中富町3135-6
 TEL 0295-52-1111 FAX 0295-52-0032
 Eメール kikikanri@city.hitachiomiya.lg.jp